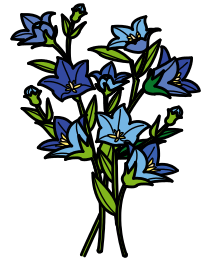




教育目標

- ・よく考える人になろう
- ・進んで行動する人になろう
- ・責任感の強い人になろう
- ・豊かな心をもった人になろう



当たり前のことをしっかり続ける

校長 眞々田 透

今年も猛暑の夏に、生徒たちは部活動をはじめいろいろな活動でがんばっていました。一人一人目標をもって、何度も何度も基本的なプレーを繰り返しながら、一生懸命取り組み努力していました。このようなきつい練習を通して、心身共に鍛えられ自分の血となり肉となって、子供達は成長していくのだと思います。

さて「継続は力なり」とよく言われますが、この夏にイチロー選手が日米通算 4000 本安打を達成しました。この記録がすごいことは確かですが、イチロー選手の何がすごいか考えてみると、達成したときのインタビューのやりとりで、「4000本のヒットを打つには、8000本以上は悔しい思いをしてきているんです。それと常に、自分なりに向き合ってきたことの実事があるので、誇れるとしたらそこじゃないか」とあります。イチロー選手がどんなときにも常に自分と向き合っているということが言えます。

また、「フィールドに立つ前の準備をきっちり積み重ねてきていますね」という問いかけに対して、イチロー選手は「それは当たり前のことです」と答えています。実際にイチロー選手はチームが勝っても負けても、試合が終わった後は、まず用具の手入れをするそうです。その後自分の体の手入れを入念にするそうです。そのことをひたすら行う。当たり前のことを当たり前にしっかり続けるということです。もちろん自分自身の調子がよかったり、チームが勝ったりして、うれしい気持ちのときもあるでしょうし、周りの方に支えてもらったことも常に感謝をしています。でも「いつも続けていることをまた続ける。その日も続けることが時々しんどいと思うことがありますが、そこで頑張りを見せる、それは自分で続けてきたつもりです」とさらに答えています。イチローのすごさは常に自分と向き合い、当たり前のことを当たり前にしっかり続けることにあるのだと思います。

生徒のみなさんには、この夏休みにそれぞれががんばってきたことをぜひ継続し、実りの秋にふさわしい成果をあげてほしいと思います。そのためには、生活のリズムを戻すことが大切になってきます。定期考査の後、10月には大二中で最大の学校行事である体育祭があり、2学期に入って文化発表会と続きますが、目の前のことをひとつひとつしっかり取り組みながら、毎日の生活を大切に、1時間1時間の授業を真剣に受けて、力をつけてほしいと思います。

3年生は進路に向けての目標に邁進し、2年生はいよいよ学校の中心的な役割を担い、1年生はさらに中学生らしさを身につけて学校を支えていってほしいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様、引き続き生徒たちの活躍を温かく見守っていただき、皆様のご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。

感謝のお電話がありました

『7月22日に病院から武蔵関へ向かう道で、自転車を押していて転倒したところ、大二中2年男子生徒4名が助けてくれて非常に感謝しています。転倒したとき起き上がれなかったのですが、両手を引っ張り起こしてくれて家まで送ってくれました。お礼を伝えたくて連絡しました。』という電話でした。困っている人がいた時とつさに声をかけられる優しい気持ちや行いはとてもうれしく思います。これまでに何回か、地域の方々を助けたこと、あるいは親切にしたことがありましたが、こういうお話は心が温まりますね。

部活動や地域で活躍しています！

○ボランティア部有志と和太鼓部の活躍（7月20日）

毎年、石神井特別支援学校では、夏休みに入る直前に夏祭りを開催し、在校生や卒業生、地域の方々が訪れて半日を楽しんでいます。本校からはPTA役員の皆さんがヨーヨー釣りを開き、その手伝いにボランティア部の有志4名が参加してくれました。学校で水に濡れながらのヨーヨーの風船作り、夏祭りでは呼び込みや風船作りの追加に汗を流していました。また、体育館の舞台では和太鼓部が出演し、真剣な熱のこもった演奏に観客からため息がもれ、たくさんの拍手をいただきました。



○吹奏楽部 第53回東京都中学校吹奏楽コンクールB組 銅賞（8月9日）

○バドミントン部 第66回練馬区民体育大会1部男子ダブルス 第3位（8月20日）

○男子バレーボール部 第66回練馬区民体育大会 優勝（9月1日）

臨海学校へ行ってきました

8月5日(月)～8日(木)、希望参加による164名が岩井少年自然の家で三泊四日の臨海学校を体験してきました。学校の授業や夏休みの水泳練習を通して泳力を身に付け、泳力に合わせた小遠泳・中遠泳・大遠泳のなかで、一人一人が成果を発揮することができました。他のグループが遠泳をしている時は浜から大きな声で応援し合い、レクリエーションでは、岩井海岸の花火大会を觀賞したり、キャンプファイアーや花火大会をやって仲間との絆を深めていきました。この臨海学校ではさらに友情の輪を広げ、周りへの思いやりや感謝の気持ちを育てることができました。

避難拠点総合防災訓練

小雨の中、練馬区立小中学校99校で防災訓練が9月8日に行われました。井頭町会、富士見町会、中村町会などの方々、約80名が訓練に参加し、避難者の受付票の記入、初期消火訓練、消防団によるポンプ放水の見学と体験、防災グッズや仮設トイレを見学しました。また、区の避難拠点要員は無線通信訓練、学校パソコンからの送信訓練、仮設トイレの設置場所の確認などを行いました。訓練の最後には物資配給・給食部の担当の方々による炊き出しで作ったアルファ米のおにぎりが参加者に配られました。

☆平成25年度全国学力調査結果について☆

平成25年4月24日に実施された全国学力調査結果が、文部科学省より発表されました。

○対象 中学校3年生

○調査内容 ・国語、数学について「主に知識に関する問題(A)」と「主に活用に関する問題(B)」
・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

○中学校の調査結果（平均正答率％）

	国語A	国語B	数学A	数学B
全国	76.4	67.4	63.7	41.5
東京都	77.3	69.3	65.2	43.2
練馬区	78.8	70.6	66.7	44.3
大泉第二中	80.0	74.5	67.5	46.6